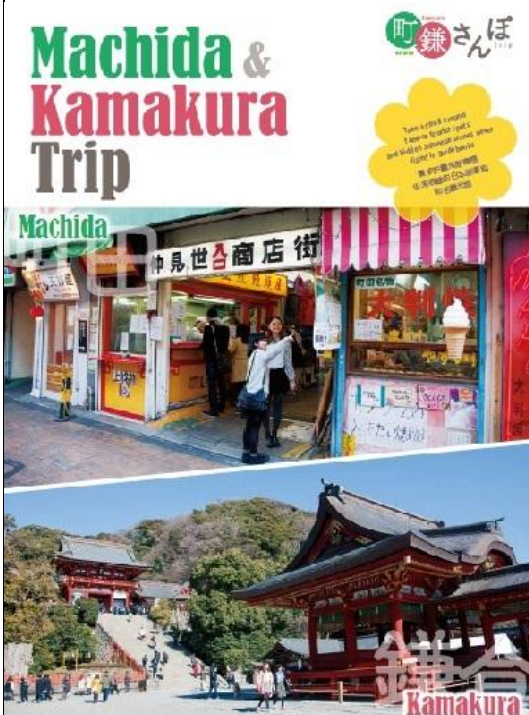


産学連携で小田急沿線の魅力を多言語で発信

小田急電鉄が文化学園大学と連携し
外国人旅行者向けの沿線ツアーを提案



小田急電鉄の英語、中国語、韓国語版の観光
Web サイトに、小田急沿線をめぐるモデルコース
として各言語で掲載された「町鎌さんぽ」(画
像は英語版)。



小田急外国人旅行センター（新宿）、町田駅、
江ノ電各駅などに設置された「町鎌さんぽ」の
パンフレット。小田急電鉄と文化学園大学の産
学連携は、両者がともに新宿を拠点としている
ことから実現した。

小田急電鉄は、文化学園大学との産学連携プロジ
ェクト（※）の一環として、外国人旅行者に向けた
モデルツアー「町鎌さんぽ」を企画。2015 年 3 月 26
日より、同ツアーの英語及び中国語（繁体字）版パ
ンフレットを小田急外国人旅行センターなどに設置
し、同社の外国語版観光 Web サイトでもツアーコー
スを公開している。

多言語の情報発信に早くから取り組んできた小田
急電鉄は、2007 年に英語、中国語（繁体字・簡体字）、
韓国語版の観光 Web サイトを開設。2013 年にはサイ
トのリニューアルにともなって情報量が拡充され、
新宿、箱根、江の島・鎌倉など沿線の観光地をめぐ
るモデルコースも紹介している。

ガイドブックには載っていない庶民文化が息づく
町田と、歴史・伝統にふれる鎌倉という対照的なエ
リアを一度にめぐることによって、日本という国をより多
角的に知ることがこのツアーの狙い。鎌倉で高德院、
長谷寺といった名所旧跡を観光するのに対し、町田
では昔ながらの商店街や居酒屋を訪れ、昭和風情が
残る街並みを堪能する。2015 年 4 月には、旅行サー
ビスを展開する（株）トリップスの主導のもと、
実際に同ツアーを敢行。6 カ国 10 名の外国人が参加
した。

柔軟な価値観と独自の情報ネットワークをもつ若
者の視点を、多言語サービスへと取り込むことに成
功した小田急電鉄と文化学園大学の産学連携。今後
も新たなモデルツアーの企画などが予定されてい
る。小田急沿線の新たな魅力を、どこまで外国人旅
行者に向けて発信できるのか。今後の展開に注目が
集まっている。

※2012 年より、小田急電鉄と文化学園大学は、産学連携の基本協定を締結している。2013 年および 2014 年には、両者が協力し、外国人旅行者に向けたモデルコースの企画検討を開始。国際文化・観光学科の学生が 5 つのグループに分かれて調査・研究を重ね、2014 年 10 月にプレゼンテーションを実施した。最優秀モデルツアーには、町田と鎌倉を 1 泊 2 日でめぐる「町鎌さんぽ」が選ばれた。

「町鎌さんぽ」（英語版）の URL

<http://www.odakyu.jp/english/course/machikama/>

パンフレット配布場所

小田急外国人旅行センター・新宿、小田急町田駅、江ノ電各駅、湘南 FUJISAWA コンシェルジュなど

問い合わせ先

問い合わせ先 : 小田急電鉄株式会社 CSR・広報部

電話番号 : 03-3349-2291 (平日 9:30~17:30)